

校長室通信

平成24年度 第26号

下野市立南河内第二中学校

発行者 横島 清

H25. 2. 8

1 もうすぐ春

暦の上では、節分が終わり立春を過ぎ春になりました。先日の雪も寒中ほどではなく解けそうです。これから、三寒四温の季節となり春を実感できる時期に向かいます。チューリップや水仙の芽も顔を出し始め、暖かい日には体もゆるみますので体調管理が難しい季節です。花粉症などアレルギー対策も必要な時期となりますので、対応を充分にしていき健康で過ごせるように努力しましょう。

2 立志式・立志記念スキー学習実施

今年度から、立志式をスキー学習（記念宿泊学習）の中で、実施することになりました。これは、2つの行事を1つにすることにより、授業時数の確保等にゆとりが出来ること、2学年の生徒・職員の負担軽減、思い出深い立志式にする。などの目的があります。参加した職員の意見を聞いてみました。

私の決意表明では、生徒達の思いが良く伝わってきました。その思いを持ち続け、普段の生活に活かし、目標達成に向けて努力して行って欲しいと感じました。今回、親元を離れて大自然の中で立志式を迎えたことは、生徒達の大きな成長につながると思いました。（教頭先生）

立志式の決意表明は、誰もが大きな声で発表することができました。借り物でない、自らの考えはどれも尊く、自信に満ちていました。宿泊学習も、初めてでしたが、主体的に、先を見て行動していたことも、すばらしいなと思いました。（岡田先生）

2年生への立志式式辞

徳川頼宣という人がいます。頼宣は、家康の十男で紀州徳川藩の祖となった人です。「大阪夏の陣に参戦し、先鋒を希望したが元服したばかりで許されない。その時“頼宣、十四の時は二度とあるか”と言って悔しがった。彼は、かなり長生きしたがこれ以来戦はなかった。」十四才の頼宣は、その一瞬に全てをかけることが大切であることを見抜いていました。皆さんの、今日のこの立志式も人生で一度きりです。考えてみると、この一瞬一瞬の連続が人生そのものです。今やるべきことに、今できることに全力を尽くし、今を繋いでいくことが大切だと思います。

さて、私たち日本人は、誰も経験したことのない、長寿社会に突入しました。その中で、一生を幸せに生き抜く第一は、健康であることだと思います。丈夫な体と健全な心は、物事をやり遂げる基本です。第二は、生き甲斐です。このような人になりたい、このような人生を送りたい、このような職業で活躍したいという、高い理想や夢を持って努力することです。今と将来の両面を考えていくのが大人として生きることです。そして、第三は、友の存在です。分かちあう友が居れば、喜びは何倍にもなり、悲しみは半減します。中学時代の友は一生涯の友となります。この二中で、学び合う、競い合う、喜び合う、ここに集った仲間を大切にしていきたいと思います。結びに、皆さんの立志が実り多いことを祈念してあいさつとします。

4 教職員による学校評価～その2（思いやりのある生徒）



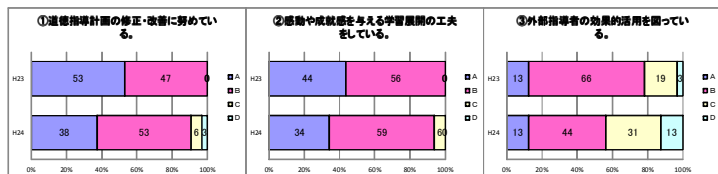
A よくできている B できている
C あまりできていない D できていない

※グラフは、上段が平成23年度
下段が平成24年度

◎思いやりのある生徒

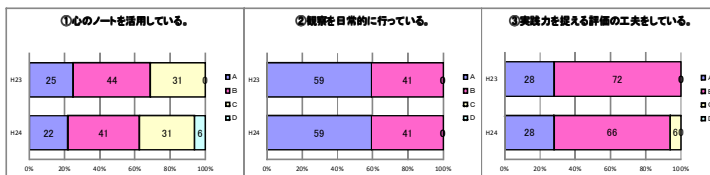
1 道徳や各教科の学習で成就感や感動が味わえる生徒

		A	B	C	D
①道徳指導計画の修正・改善に努めている。	H23	53	47	0	0
	H24	38	53	6	3
②感動や成就感を与える学習展開の工夫をしている。	H23	44	56	0	0
	H24	34	59	6	0
③外部指導者の効果的活用を図っている。	H23	13	66	19	3
	H24	13	44	31	13



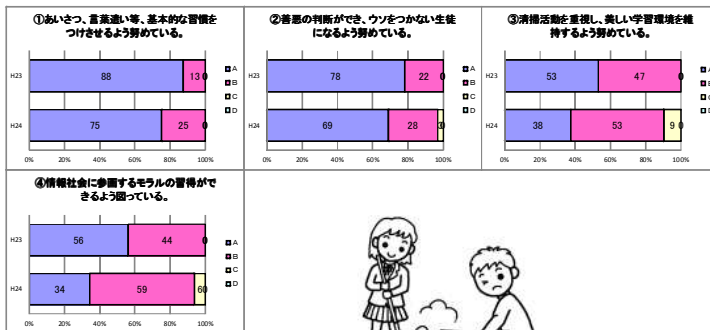
2 日常生活で道徳的実践力を生かす生徒

		A	B	C	D
①心のノートを活用している。	H23	25	44	31	0
	H24	22	41	31	6
②観察を日常的に行っている。	H23	59	41	0	0
	H24	59	41	0	0
③実践力を捉える評価の工夫をしている。	H23	28	72	0	0
	H24	28	66	6	0



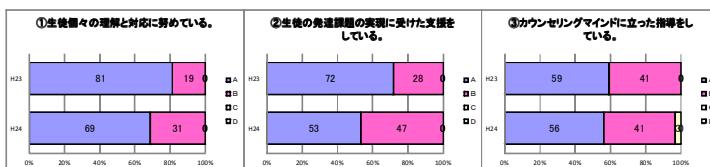
3 基本的生活習慣が身についた生徒

		A	B	C	D
①あいさつ、言葉遣い等、基本的な習慣をつけさせるよう努めている。	H23	88	13	0	0
	H24	75	25	0	0
②善悪の判断ができ、ウソをつかない生徒になるよう努めている。	H23	78	22	0	0
	H24	69	28	3	0
③清掃活動を重視し、美しい学習環境を維持するよう努めている。	H23	53	47	0	0
	H24	38	53	9	0
④情報社会に参画するモラルの習得ができるよう図っている。	H23	56	44	0	0
	H24	34	59	6	0



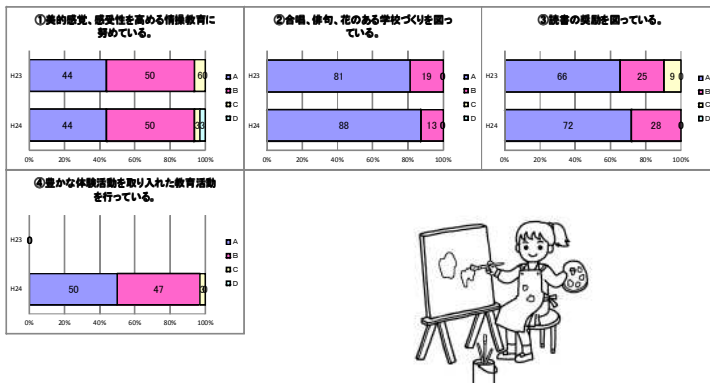
4 学校生活で自己実現のできる生徒

		A	B	C	D
①生徒個々の理解と対応に努めている。	H23	81	19	0	0
	H24	69	31	0	0
②生徒の発達課題の実現に受けた支援をしている。	H23	72	28	0	0
	H24	53	47	0	0
③カウンセリングマインドに立った指導をしている。	H23	59	41	0	0
	H24	56	41	3	0



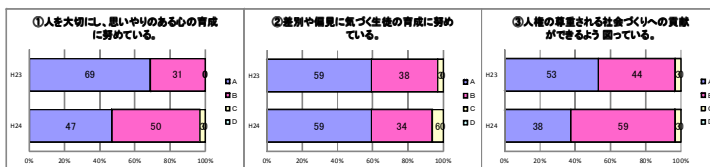
5 文化芸術を愛し、感動できる生徒

		A	B	C	D
①美的感覚、感受性を高める情操教育に努めている。	H23	44	50	6	0
	H24	44	50	3	3
②合唱、俳句、花のある学校づくりを図っている。	H23	81	19	0	0
	H24	88	13	0	0
③読書の奨励を図っている。	H23	66	25	9	0
	H24	72	28	0	0
④豊かな体験活動を取り入れた教育活動を行っている。	H23	0	0	0	0
	H24	50	47	3	0



6 人権感覚の豊かな生徒

		A	B	C	D
①人を大切にし、思いやりのある心の育成に努めている。	H23	69	31	0	0
	H24	47	50	3	0
②差別や偏見に気づく生徒の育成に努めている。	H23	59	38	3	0
	H24	59	34	6	0
③人権の尊重される社会づくりへの貢献ができるよう図っている。	H23	53	44	3	0
	H24	38	59	3	0



7 よりよい人間関係を深めようとする生徒

		A	B	C	D
①教科、道徳など、全教育活動を通してより良い人間関係を構築できるよう支援している。	H23	0	0	0	0
	H24	72	28	0	0
②学級での諸問題を解決できるように支援している。	H23	78	22	0	0
	H24	69	31	0	0
③生徒が計画し実行する活動を支援している。	H23	66	34	0	0
	H24	72	25	3	0
④教育相談週間を効果的に活用している。	H23	81	19	0	0
	H24	91	9	0	0
⑤外部機関、カウンセラー等を利用している。	H23	69	31	0	0
	H24	63	31	6	0

